

受賞技術	供用中のダム再生工事の合理化工法
技術開発者	鹿島建設株式会社 藤澤 敦
	
受賞にあたって	
<p>この度は、栄誉ある国土技術開発賞入賞に選んで頂きまして誠にありがとうございます。本受賞は、技術開発、計画、設計、試験施工、本施工に係わった全ての関係者、発注者ならびに技術的指導をして頂きましたダム技術センター様のご協力の賜物であります。改めて感謝申し上げます。本ダム再生事業において、ダム減勢工の改修工事は、既存ダムを運用しながら行うというもので、放流時には退避する必要がありました。いかに放流によるリスクを回避し、作業の手戻りを最小限に留め、工程を遵守するという難題に対して、新しい技術を開発し、品質を確保して安全に工事を進めることができたことは土木技術者冥利に尽きます。今後も関係各機関や先輩方のご指導・ご支援のもと、より一層業務に邁進し、次世代に誇れる社会資本整備に携わって参りたいと思います。</p>	
受賞後の動き	
<p>各建設分野において既存の社会資本の再生事業は進められており、今後も大きな需要が見込まれる市場です。特に建設業においては、少子高齢化による新規採用者の減少や熟練作業員の不足によって、生産性向上が強く求められており、各社でも技術開発に余念がない状況であります。今回開発した技術は、ダム再生事業に限らず、他の建設分野にも十分活用できるものと考えます。</p>	